

## 他に分類されない応用される物質; 他に分類されない物質の応用

注

(1) このサブクラスは特定された物質の一般的な使用または特に他に分類されない応用としての使用も包含する。

(2) このサブクラスにおいては, 次の用語は以下に示す意味で用いる:

— “物質” は組成物を包含する。[4]

- 3/00 物質であって, 他に分類されないもの[2]  
 D 原油採取剤〔さく井→C09K7/00〕  
 E 感温物質〔温度により透明度の変化するもの〕〔熱, 光, 磁気, 温度等で変色するもの→C09K9/00〕〔関連装置→G01K11/06, H01C7/02, 7/04〕  
 F 感湿物質〔湿度で抵抗その他電気的特性が変化するもの→H01B, C〕  
 K 酸・塩基〔←中和剤, pH 調節材料〕〔水, 廃水, 下水処理用→C02F1/66〕  
 L 多用途物質  
 M 破砕剤〔じわじわと破砕するもの〕〔爆薬→C06, 破砕方法→B02C〕  
 N 保水剤〔固体による吸収→B01J20/00, B01D〕  
 P 制振作用剤〔装置→F16F9/10, 9/30〕  
 Q 流体摩擦低減剤〔流体/固体界面の摩擦を減少させるための物質〕〔固体/固体界面→C10M〕  
 R 表面性状改質剤〔←付着防止剤, 表面を硬くしたり, つるつるに変えるもの〕〔防汚塗料→C09D5/04; 剥離剤→C09K3/00S, R, Z; 接着後処理方法→C09J5/00JHB; 塗膜, インキの剥離除去剤→C09D9/00; 機械的剥離→F16J15/02〕  
 S 有害物質発生防止剤・分解剤〔処理装置, 方法→A62D3/00; 固体廃棄物の処理→B09B; 排煙, 排ガスの化学的浄化→B01D53/00; 液体の固化→B01J19/06; 脱臭→A61L9/00, F23C7/00, A23L1/00〕  
 T 光増感剤  
 U 光に関する物質〔発光→C09K11/00〕  
 V 集油剤〔液体, 固体の表面に拡がっている油を集める〕〔海面→C09K3/32〕  
 W 保型, 硬化剤〔鋳物砂の固化→B22C1/16〕  
 X 文房具に関するもの  
 Y 色調変化に関するもの〔←インジケータ〕  
 A 表示素子, ディスク, 光記録材料  
 B 冷感作用物質  
 C 電気光学素子, 電気に関する物質  
 H 粉体  
 G 天然物を種々の用途に使用するための処理に関するもの  
 Z その他のもの〔例. 光による褪色の防止剤〕  
 101 ・人工降雨剤

- 102 ・氷点降下剤〔氷, 霧, 水の付着を減少させるために表面に用いる組成物; 融雪剤→3/18〕  
 103 ・粘度調整剤〔増粘剤, ゲル化剤, レオロジー特性の調整物質〕  
 103 E増粘剤  
 103 F・無機化合物  
 103 G・高分子有機化合物  
 103 H・低分子有機化合物  
 103 Jゲル化剤, 固化剤〔天ぷら油を固める薬剤→C11B15, 固化方法→B01J〕  
 103 K・無機化合物  
 103 L・高分子有機化合物  
 103 M・低分子有機化合物  
 103 Nチキソトロピー付与剤  
 103 P粘度低下剤  
 103 Z一般, その他  
 104 ・紫外線吸収用物質  
 104 Aベンゾフェノン系  
 104 B複素環系  
 104 C・ベンゾトリアゾール  
 104 D安息香酸フェニル系  
 104 Eサリチル酸フェニル系  
 104 F置換アクリロニトリル系  
 104 G金属錯体またはキレート  
 104 Zその他  
 105 ・紫外線吸収用物質  
 106 ・金属捕集剤〔キレート化剤, イオン封鎖剤〕  
 107 ・・無機物質からなるもの  
 108 ・・有機物質からなるもの  
 108 A高分子有機化合物  
 108 B低分子有機化合物  
 108 C・窒素を含有するもの  
 108 D・・複素環系  
 108 E・りんを含有するもの  
 108 Zその他  
 109 ・酸化環元剤〔関連分野:C07B31/00, 33/00〕〔←キャリア〕〔漂白剤→C11D〕  
 110 ・揮散促進剤, 揮散抑制剤〔例. 香料や農薬等が徐々に空中, 水中等に出て行くもの, 有効成分を徐々に揮散するもの, 生物活性物質をじわじわ供給するもの〕〔関連分野:A01N25/18〕〔医薬用の徐放剤→A61K〕  
 110 A無機化合物  
 110 B高分子有機化合物  
 110 C低分子有機化合物  
 110 Zその他  
 111 ・発泡剤〔←CO<sub>2</sub> ガスで泡を作る〕〔空気を巻き込むことによる泡立て→B01F〕  
 111 A無機化合物  
 111 B有機化合物  
 111 Zその他  
 112 ・防汚剤〔←汚染防止のために表面に用い

- る物質, 単に油とをはじくもの] [水または水と油をはじく剤→3/18]
- 112 Cフツ素系
- 112 D・高分子化合物
- 112 E・低分子化合物
- 112 Fケイ素系
- 112 Zその他
- 3/10 ・ジョイントまたはカバーを, シールまたはパッキングするためのもの
- A タイヤ用
- B 表示パネル用
- C ゴム一般用
- D イソシアネート・ウレタン系
- E アクリル系
- F ポリサルファイド系
- G シリコーン系
- H クロロプレン系
- J ブチルゴム
- K スチレンーブタジエンゴム
- L エポキシ系
- M フツ素樹脂
- N 繊維質
- P 瀝青質 [パラフィン, アスファルト, ビチューーメンなど]
- Q 無機質
- R 構造
- Z その他のもの
- 3/12 ・漏れを止めるためのもの, 例えば, ラジエーターまたはタンクにおいて
- 3/14 ・抗スリップ物質; 研摩物質[4]
- 510 ・・ブレーキ, クラッチに関するもの
- 520 ・・・基材
- 520 C材料
- 520 D・アスベスト
- 520 E・ガラス
- 520 F・炭素
- 520 G・金属
- 520 H・セルロース
- 520 J・合成樹脂
- 520 K形状
- 520 L・粉末状のもの
- 520 M・繊維, マット状のもの
- 520 Zその他のもの
- 530 ・・・結合剤
- 530 C無機化合物
- 530 D高分子有機化合物
- 530 E・重合系
- 530 F・縮合系
- 530 G・・フェノール樹脂
- 530 H・・ポリアミド樹脂
- 530 J低分子有機化合物
- 530 Zその他のもの
- 540 ・・すべり止めに関するもの
- 540 C充填材
- 540 D・無機化合物
- 540 E・金属
- 540 F・合成樹脂
- 540 G溶剤
- 540 H結合剤
- 540 J・無機化合物
- 540 K・高分子有機化合物
- 540 L・低分子有機化合物
- 540 Zその他のもの
- 550 ・・研摩用組成物に関するもの
- 550 C砥粒
- 550 D・セラミツク
- 550 E・金属
- 550 F・ダイヤモンド
- 550 G結合剤
- 550 H・無機化合物
- 550 J・高分子有機化合物
- 550 K・・重合系
- 550 L・・縮合系
- 550 M・低分子有機化合物
- 550 Zその他のもの
- 560 ・・バレル研摩用組成物に関するもの
- 3/16 ・帯電防止物質[4]
- 101 ・・無機化合物を含むもの
- 101 A水中で加水分解しない酸化物を含むもの
- 101 B炭素単体を含むもの
- 101 C金属単体を含むもの
- 101 Zその他の無機化合物を含むもの
- 102 ・・有機化合物を含むもの
- 102 C低分子有機化合物を含むもの
- 102 D・炭化水素を含むもの
- 102 E・酸素を含有する低分子有機化合物を含むもの
- 102 F・ハロゲンを含有する低分子有機化合物を含むもの
- 102 G・金属錯体またはキレートを含むもの
- 102 H高分子有機化合物を含むもの
- 102 J・主幹が、不飽和結合のみの関与する反応によつて得られる重合体（末端が、縮合変成されているものも含む）を含むもの
- 102 K・主幹が、縮合系の関与する反応（一部に重合系を含むことも可）によつて得られる重合体を含むもの
- 102 L・・主幹が、縮合系の関与する反応によつて得られる化合物（低分子化合物、高分子化合物）に、アルキレンオキシサイドが繰り返し単位数 10 以上付加した重合体を含むもの
- 102 Z102C-102L 及び 103-109 のいずれにも当てはまらない有機化合物を含むもの
- 103 ・・・Nを含む化合物
- 103 Aアミンを含むもの

- 103 B・アミノカルボン酸またはそのエステルを含むもの
- 103 C・カルボン酸アミドを含むもの
- 103 Z103A-103C 及び 104-106 のいずれにも当てはまらない N 含有有機化合物を含むもの
- 104 ・・・・第 4 級アンモニウム塩
- 104 A高分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 B・主鎖に N を含有する高分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 C・主鎖以外に N を含有する高分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 D低分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 E・N に直結している炭素が非環式である低分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 F・N にアルキレンオキサイドが繰り返し単位数 10 未満で直結した低分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 G・N が環部分を構成している低分子第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 104 Zその他の第 4 級アンモニウム塩を含むもの
- 105 ・・・・ヘテロ原子として N を含む複素環化合物
- 105 AN を 1 個含有する 6 員複素環系の化合物を含むもの
- 105 BN を 2 個含有する 6 員複素環系の化合物を含むもの
- 105 CN を 3 個含有する 6 員複素環系の化合物を含むもの
- 105 DN を 2 個含有する 5 員複素環系の化合物を含むもの
- 105 EN を 3 個含有する 5 員複素環系の化合物を含むもの
- 105 Zその他の N 含有複素環化合物を含むもの
- 106 ・・・・高分子化合物
- 106 A主鎖に N を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 106 B・アルキレンオキサイドが主鎖の N に直結しかつ N の主鎖中にある高分子有機化合物を含むもの
- 106 C・ポリエチレンイミンを含むもの
- 106 D・ポリウレタンを含むもの
- 106 E主鎖以外に N を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 106 F・N が環部分を構成している高分子有機化合物を含むもの
- 106 Zその他の N 含有高分子有機化合物を含むもの
- 107 ・・・・P を含む化合物
- 107 AP を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 107 B・主鎖に P を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 107 C・主鎖以外に P を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 107 DP を含有する低分子有機化合物を含むもの
- 107 E・P にアルキレンオキサイドが繰り返し単位数 10 未満で直結した P 含有低分子有機化合物を含むもの
- 107 Zその他の P 含有低分子有機化合物を含むもの
- 108 ・・・・S を含む化合物
- 108 AS を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 108 B・主鎖に S を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 108 C・主鎖以外に S を含有する高分子有機化合物を含むもの
- 108 DS を含有する低分子有機化合物を含むもの
- 108 E・S にアルキレンオキサイドが繰り返し単位数 10 未満で直結した S 含有低分子有機化合物を含むもの
- 108 Zその他の S 含有有機化合物を含むもの
- 109 ・・・・Si を含む化合物
- 110 ・・・・101-109 の物質を組み合わせたもの
- 111 ・・・・N を含む化合物と他の化合物
- 112 ・・・・P を含む化合物と他の化合物
- 113 ・・・・S を含む化合物と他の化合物
- 114 ・・・・Si を含む化合物と他の化合物
- 3/18 ・氷, 霧, 水の付着を減少させるために表面に適用するもの; 表面に適用する解氷(雪)用あるいは氷点降下物質[4]
- 101 ・防水剤, はつ水剤
- 102 ・・・・ふつ素化有機化合物を含むもの
- 103 ・・・・そのふつ素化有機化合物が窒素をもつもの
- 104 ・・・・有機けい素化合物を含むもの
- 3/20 ・非化学的用途における, グリセロールの代用物としてのもの, 例, 化粧品類のクリームまたは軟膏の基剤としてのもの[2006. 01]
- 3/22 ・塵埃落着用または塵埃吸収用のもの[4]
- A 無機物質
- B ・塩
- C 有機物質
- D ・界面活性剤
- E ・高分子化合物
- F ・水酸基を有する
- G ・有機酸, 塩, エステル
- H ・N を有する
- J ・P または S を有する
- Z 防塵剤成分
- 3/24 ・擬氷または擬雪用のもの[4]
- 3/30 ・エアロゾル用のもの[4]
- A 噴射剤または溶媒の成分
- B ・無機物質
- C ・水
- D ・二酸化炭素, 炭酸ガス
- E ・有機物質

# C09K

F	・炭化水素	C	・ハロゲン化合物からなるもの
G	・炭素数 4 以下	D	・ハロゲンとしてフッ素のみを含むもの
H	・炭化水素の混合物	E	・フッ素化された炭化水素
J	・ハロゲン化炭化水素	F	・フッ素化された不飽和炭化水素
K	・炭素数が 1	G	吸収型冷凍システムのためのもの
L	・Br を有する	H	熱伝達物質としての沸騰液
M	・Cl を有する	Z	その他のもの
N	・炭素数が 2	5/06	・液体から固体またはその逆の状態変化によるもの[2]
P	・Br を有する	A	塩化物を主体とするもの
Q	・Cl を有する	B	・塩化カルシウム
R	・酸素を有する	C	酢酸塩を主体とするもの
S	・水酸基を有する	D	・酢酸ナトリウム
T	・C-C 不飽和結合を有する	E	硫酸塩を主体とするもの
U	化合物の安定化, 防触	F	炭酸塩を主体とするもの
V	溶解, 分散	G	燐酸塩を主体とするもの
Z	エアロゾル用物質	J	有機物を主体とするもの
3/32	・液体汚染物, 例. 油, ガソリンまたは脂肪を処理するためのもの (物質の化学変化の影響により有害な化学剤を無害にするまたはより有害でなくする方法 A62D3/00)	K	・包接水和物, 例. アルキルアンモニウム塩の包接水和物
A	原料	L	・パラフィン
B	・無機物質	M	・糖類
C	・天然鉱物, それに由来	Z	その他のもの
D	・Si を含む	5/08	・使用時に物理的状态の変化を伴わない物質 (C09K5/16, C09K5/20 が優先) [7]
E	・Al を含む	101	・保熱剤または保冷剤
F	・他の金属元素を含む	5/10	・液体物質[7]
G	・有機物質	E	蓄熱剤, 熱媒または伝熱組成物
H	・撥水剤, 疎水, 親油	F	蓄冷剤または冷媒
J	・界面活性剤	Z	その他のもの
K	・植物, 植物成分	5/12	・溶融物質, すなわち室温では固体である物質, 例. 金属または塩剤[7]
L	・高分子	E	蓄熱剤, 熱媒または伝熱組成物
M	・付加重合体	F	蓄冷剤または冷媒
N	・エチレン	Z	その他のもの
P	・プロピレン	5/14	・固体物質, 例. 粉末または顆粒[7]
Q	・炭化水素	E	蓄熱剤, 熱媒または伝熱組成物
R	・有機酸, 塩, エステル	F	蓄冷剤または冷媒
S	形状; 構造	Z	その他のもの
T	・粉状, 粒状	101	・半固体状物質, 例. グリース状物質
U	・繊維状	101 E	蓄熱剤, 熱媒または伝熱組成物
V	・多孔質	101 F	蓄冷剤または冷媒
W	・積層	101 Z	その他のもの
X	・入れもの, 袋状物	102	・ゲル状物質
Z	液体汚染物処理用物質	102 E	蓄熱剤, 熱媒または伝熱組成物
5/00	伝熱, 熱交換または蓄熱用物質, 例. 冷媒; 燃焼以外の化学反応によって熱または冷気を発生させるための物質[2]	102 F	蓄冷剤または冷媒
5/02	・使用時に物理的状态の変化を伴う物質 (C09K5/16, C09K5/20 が優先) [2]	102 Z	その他のもの
5/04	・液体から気体またはその逆の状態変化によるもの[2]	5/16	・使用時に化学変化を伴う物質[7]
A	圧縮型冷凍システムのためのもの	5/18	・可逆性のない化学反応[7]
B	・炭素と水素のみを含有する化合物からなるもの	J	発熱組成物, 例. 酸化カルシウムを含有するもの
		K	・鉄含有発熱組成物
		L	冷却組成物, 寒剤または起冷剤
		Z	その他のもの

5/20	・そのための凍結防止添加剤, 例. ラジエーター用の不凍液[7]	8/48	・・・・密度を増加または増量する添加剤[8]
8/00	さく井または坑井用組成物; 坑井または井戸を処理するための組成物, 例. 完成作業または修繕作業用のもの[8]	8/487	・・・・液体の減少を調整する添加剤; 流動の低下を緩和させるまたは防止するための添加剤[8]
8/02	・さく井用組成物[8]	8/493	・・・・ガスの移動を減少させるまたは防止する添加剤[8]
<b>注</b>			
・グループ C09K8/03-C09K8/38 においては, ラストブレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[8]			
8/03	・一般的使用のための, さく井組成物の特定添加剤[8]	8/50	・坑井壁を塞ぐための組成物, 即ち, 坑井壁の一時的強化のための組成物[8]
8/035	・・・・有機添加剤[8]	8/502	・・オイルベース系の組成物[8]
8/04	・・水性さく井用組成物[8]	8/504	・・水または極性溶剤系の組成物 (C09K8/502 が優先) [8]
8/05	・・・・無機化合物のみを含有するもの, 例. 粘土と塩の混合物[8]	8/506	・・・・有機化合物を含有するもの[8]
8/06	・・・・粘土を含有しない化合物 (無機化合物のみを含有するもの C09K8/05) [8]	8/508	・・・・高分子化合物を含有するもの[8]
8/08	・・・・天然有機化合物を含有するもの, 例. 多糖類またはその誘導体[8]	8/512	・・・・架橋結合剤を含有するもの[8]
8/10	・・・・セルロースまたはその誘導体[8]	8/514	・・・・天然由来のもの, 例. 多糖類, セルロース (C09K8/512 が優先) [8]
8/12	・・・・合成有機高分子化合物またはその前駆物質を含有するもの[8]	8/516	・・その形状またはその成分の形状に特徴のあるもの, 例. 被包性物質[8]
8/14	・・・・粘土を含有する化合物 (無機化合物のみを含有するもの C09K8/05) [8]	8/518	・・・・発泡体[8]
8/16	・・・・粘土以外の無機化合物に特徴のあるもの[8]	8/52	・沈着物の防止, 制限または除去用組成物, 例. 洗浄用のもの[8]
8/18	・・・・有機化合物に特徴のあるもの[8]	8/524	・・有機性沈着物, 例. パラフィンまたはアスファルテン[8]
8/20	・・・・天然有機化合物またはその誘導体, 例. 多糖類またはリグニン誘導体[8]	8/528	・・無機性沈着物, 例. 硫酸塩または炭酸塩[8]
8/22	・・・・合成有機化合物[8]	8/532	・・・・硫黄[8]
8/24	・・・・高分子[8]	8/536	・・その形状またはその成分の形状に特徴のあるもの, 例. 被包性物質[8]
8/26	・・・・油/水エマルジョン[8]	8/54	・坑井または井戸内において現場で腐食を抑制するための組成物[8]
8/28	・・・・有機添加剤を含有するもの[8]	8/56	・その浸透性を過度に低下させることなく, 壁回りのゆるい砂またはその類似物を強化するための組成物[8]
8/32	・・非水性さく井用組成物, 例. オイルベース系[8]	8/565	・・オイルベース系の組成物[8]
8/34	・・・・有機液体[8]	8/57	・・水または極性溶剤系の組成物 (C09K8/565 が優先) [8]
8/36	・・・・水/油エマルジョン[8]	8/575	・・・・有機化合物を含有するもの[8]
8/38	・・気体状または発泡状さく井組成物[8]	8/58	・炭化水素を採取するための強化回収法のための組成物, 即ち, 油の流動性を高めるための, 例. 流体の送出, 組成物[8]
8/40	・スパーサー組成物, 例. さく井をセメント隕から分離させる際に用いる組成物[8]	8/582	・・バクテリアの使用に特徴のあるもの[8]
8/42	・セメント用組成物, 例. 坑井中にケーシングをセメンチングするためのもの; 塞ぐための組成物, 例. 井戸を埋めるためのもの (坑井壁を塞ぐための組成物 C09K8/50) [8]	8/584	・・特定の界面活性剤の使用に特徴のあるもの[8]
8/44	・・有機物バインダのみを含有するもの[8]	8/588	・・特定の高分子の使用に特徴のあるもの[8]
8/46	・・無機物バインダを含有するもの, 例. ポルトランドセメント[8]	8/592	・・発生した熱と組み合わせる用いる組成物, 例. 蒸気噴射によるもの[8]
8/467	・・・・特定の目的のための添加剤を含有するもの[8]	8/594	・・噴射された気体と組み合わせる用いる組成物 (C09K8/592 が優先) [8]
8/473	・・・・密度を低減する添加剤, 例. 発泡セメント組成物を得るためのもの[8]	8/60	・地下の形状への作用により生産を刺激するための組成物[8]
		8/62	・・裂け目または割れ目を形成するための

	組成物[8]	11/01	・発光性材料の回収[3]
8/64	・・・・オイルベース系の組成物[8]	11/02	・バインダー、被覆素子またはこれらの懸濁媒体として特定物質の使用[2]
8/66	・・・水または極性溶剤系の組成物(C09K8/64が優先)[8]	A	特殊な方法〔例. 蒸着, プラズマ〕によるもの
8/68	・・・有機化合物を含有するもの[8]	Z	その他のもの
8/70	・・・その形状またはその成分の形状に特徴のあるもの, 例. 気泡[8]	11/04	・天然または人工の放射性元素または不特定放射性元素を含有するもの[2]
8/72	・・・腐食のための化学薬品, 例. 酸[8]	11/06	・有機発光性物質を含有するもの[2]
8/74	・・・特定の目的のために添加された添加剤と組み合わせられたもの[8]	601	・シンチレーション材料
8/76	・・・液体の減少を防止するためのもの[8]	602	・EL[電場発光]材料
8/78	・・・シーリングを防止するためのもの[8]	603	・低分子化合物[ラストプレースルール適用]
8/80	・割れ目を補強するための組成物, 例. 割れ目を開いたまま支えるために用いる組成物[8]	610	・・・芳香族環[縮合環、スピロ環を含む]を有するもの
8/82	・オイルベース系の組成物(C09K8/64が優先)[8]	615	・・・芳香族環にC=Cが直接結合しているもの
8/84	・水または極性溶剤系の組成物(C09K8/66, C09K8/82が優先)[8]	620	・・・芳香族環にNが直接結合しているもの
8/86	・・・有機化合物を含有するもの[8]	625	・・・同一の芳香族環にC=C及びNが直接結合しているもの
8/88	・・・高分子化合物[8]	630	・・・複素環[縮合環、スピロ環を含む]を有するもの
8/90	・・・天然由来のもの, 例. 多糖類, セルロース[8]	635	・・・異項原子としてO及びSのみを含有するもの
8/92	・その形状またはその成分の形状に特徴のあるもの, 例. 被包性物質(C09K8/70が優先)[8]	640	・・・異項原子としてNのみを含有するもの
8/94	・・・気泡[8]	645	・・・複素環に異項原子として一つのNを有するもの
9/00	テネブレッセンス物質, すなわち. ある種のエネルギーによる励起の結果としてエネルギー吸収の波長領域が変わる物質[2]	650	・・・複素環に異項原子として二つのNを有するもの
A	エレクトロクロミツク材料	655	・・・同一の複素環に異項原子としてO及び/又はS並びにNを有するもの
B	・無機系のもの	660	・・・炭素、水素、ハロゲン、酸素、窒素、硫黄、セレン又はテルル以外の元素を含有する非環式、炭素環式または複素環式化合物
C	フォトクロミツク材料	680	・・・高分子化合物[10以上の繰り返し単位を有するもの]
D	・無機系のもの	690	・・・発光生物質以外の物質に特徴があるもの[例: バインダー]
E	サーモクロミツク材料	11/07	・化学的に相互に反応する成分をもつもの, 例. 反応性化学発光組成物[3]
Z	その他のもの	11/08	・無機発光性物質を含有するもの[2]
9/02	・有機テネブレッセンス物質[2]	A	製造方法, 製造装置
A	エレクトロクロミツク材料	B	・焼成工程を含むもの
B	フォトクロミツク材料	C	・るつぼ
C	サーモクロミツク材料	D	精製, 変性, 物性改善の方法又は装置
Z	その他のもの	E	添加剤の混合
11/00	発光性物質, 例. 電気発光性物質; 化学発光性物質[2]	F	・導電性物質, 低抵抗化剤の混合
A	膜状物	G	蛍光体に他の物質を被覆又は付着させたもの
B	・放射線用〔増感紙等〕	H	・顔料, フィルターの被覆付着〔混合もここ
C	成形物〔膜状物以外のもの〕		
D	・ガラス状物〔例. 蛍光ガラス〕		
E	・シンチレーション材料		
F	・EL〔電場発光〕材料		
G	・EL用磁器		
Z	その他のもの		

	に入れる]
J	2 種以上の蛍光体の混合又は組合せ
Z	その他のもの
<b>注</b>	
・グループ C09K11/54-C09K11/89 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 物質は最後の適切な箇所に分類する。しかし, 発光性物質の賦活剤は分類の対象としない。[4]	
11/54	・・亜鉛またはカドミウムを含むもの[4]
11/55	・・ベリリウム, マグネシウム, アルカリ金属またはアルカリ土類金属を含むもの[4]
11/56	・・硫黄を含むもの[4]
11/57	・・マンガンまたはレニウムを含むもの[4]
11/58	・・銅, 銀または金を含むもの[4]
11/59	・・けい素を含むもの[4]
11/60	・・鉄, コバルトまたはニッケルを含むもの[4]
11/61	・・ふっ素, 塩素, 臭素, よう素または不特定のハロゲン元素を含むもの[4]
11/62	・・ガリウム, インジウムまたはタリウムを含むもの[4]
11/63	・・ほう素を含むもの[4]
11/64	・・アルミニウムを含むもの[4]
11/65	・・炭素を含むもの[4]
11/66	・・ゲルマニウム, すずまたは鉛を含むもの[4]
11/67	・・耐火金属を含むもの[4]
11/68	・・クロム, モリブデンまたはタングステンを含むもの[4]
11/69	・・バナジウムを含むもの[4]
11/70	・・りんを含むもの[4]
11/71	・・さらにアルカリ土類金属を含むもの[4]
11/72	・・さらにハロゲンを含むもの, 例. ハロリン酸塩[4]
11/73	・・さらにアルカリ土類金属を含むもの[4]
11/74	・・ひ素, アンチモンまたはビスマスを含むもの[4]
11/75	・・アンチモンを含むもの[4]
11/76	・・りんおよびハロゲンをさらに含むもの, 例. ハロリン酸塩[4]
11/77	・・希土類金属を含むもの[4]
11/78	・・酸素を含むもの[4]
11/79	・・けい素を含むもの[4]
11/80	・・アルミニウムまたはガリウムを含むもの[4]
11/81	・・りんを含むもの[4]
11/82	・・バナジウムを含むもの[4]
11/83	・・バナジウムおよびりんを含むもの[4]
11/84	・・いおうを含むもの, 例. オキシサルファイド[4]

11/85	・・ハロゲンを含むもの[4]
11/86	・・酸素およびハロゲンを含むもの, 例. オキシハライド[4]
11/87	・・白金金属を含むもの[4]
11/88	・・セレン, テルルまたは不特定のカルコゲン元素を含むもの[4]
11/89	・・水銀を含むもの[4]
13/00	エッチング, 表面つや出しまたは酸洗い(ピクリング) 用組成物[2]

**注**

グループ C09K13/02-C09K13/12 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて組成物は常に最後の適切な箇所に分類される。[2]

13/02	・アルカリ金属の水酸化物を含有するもの[2]
13/04	・無機酸を含有するもの[2]
101	・・りん化合物を含有するもの
102	・・いおう化合物を含有するもの
13/06	・・有機物を伴うもの[2]
101	・・カルボン酸を含有するもの
102	・・鉱油を含有するもの
13/08	・・ふっ素化合物を含有するもの[2]
13/10	・・ほう素化合物を含有するもの[2]
13/12	・無溶媒成分の少くとも 50%の量で重金属塩を含有するもの[2]
15/00	抗酸化剤組成物; 化学変化を抑制する組成物[4]

**注**

(1) グループ C09K15/02-C09K15/34 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 組成物は最後の適切な箇所に分類される。[2]

**注**

(2) グループ C09K15/02-C09K15/34 においては, 有機化合物の金属塩はその化合物に相当する箇所に分類される。[2]

15/02	・無機化合物を含有するもの[2]
15/04	・有機化合物を含有するもの[2]
15/06	・・酸素を含有するもの[2]
15/08	・・フェノールまたはキノン部分を含有するもの[2]
15/10	・・いおうを含有するもの[2]
15/12	・・いおうおよび酸素を含有するもの[2]
15/14	・・フェノールまたはキノン部分を含有するもの[2]
15/16	・・窒素を含有するもの[2]
15/18	・・アミンまたはイミン部分を含有するもの[2]
15/20	・・窒素および酸素を含有するもの[2]
15/22	・・アミドまたはイミド部分を含有するもの[2]
15/24	・・フェノールまたはキノン部分を含有するもの[2]
15/26	・・窒素およびいおうを含有するもの[2]

# C 0 9 K

15/28	・ ・ 窒素, 酸素およびいおうを含有するもの [2]	H	土壌改良剤
15/30	・ ・ 少くとも一個の窒素原子を環の構造中 にもつ複素環[2]	P	土壌安定剤
15/32	・ ・ ほう素, けい素, りん, セレン, テルルま たは金属を含有するもの[2]	Z	その他のもの
A	ほう素を含有するもの	17/10	・ ・ セメント, 例. ボルトランドセメント[6]
B	けい素を含有するもの	H	土壌改良剤
C	りんを含有するもの	P	土壌安定剤
D	りんおよび窒素を含有するもの	Z	その他のもの
Z	その他[セレン, テルルまたは金属を含有す るもの]	17/12	・ ・ 水溶性ケイ酸塩, 例. 水ガラス[6]
15/34	・ 未知の組成からなる植物または動物々質 を含有するもの[2]	H	土壌改良剤
17/00	土壌調整用物質または土壌安定用物質[3]	P	土壌安定剤
H	土壌改良剤	Z	その他のもの
P	土壌安定剤	17/16	・ ・ 溶液またはグラウト以外の物理的形態 で適用されるもの, 例. 微小板または微粒 として[6]
Z	その他のもの	H	土壌改良剤
<b>注</b>		P	土壌安定剤
(1) このグループは, 土壌調整物質または土壌安定物質との活 性により特徴づけられる。土壌調整あるいは土壌安定の活性に 特徴がある肥料との混合物を包含する。[6]		Z	その他のもの
<b>注</b>		17/18	・ ・ プレポリマー; 高分子化合物[6]
(2) このグループは, サブクラス C05G に包含される肥料の活 性により特徴づけられる土壌調整用物質または土壌安定用物 質と肥料との混合物を包含しない。[6]		H	土壌改良剤
<b>注</b>		P	土壌安定剤
(3) このグループにおける分類目的のため, 混合物中の肥料の 存在は考慮しない。[6]		Z	その他のもの
<b>注</b>		17/20	・ ・ ・ ビニルポリマー[6]
(4) グループ C09K17/02-C09K17/40 においては, ラストプレイ ス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相 反する指示がない限り, 物質は最後の適切な箇所に分類する。		H	土壌改良剤
<b>注</b>		P	土壌安定剤
(5) このグループにおいては, グループ C09K101/00-C09K109/00 のインデキシングコードを付与する ことが望ましい。[6]		Z	その他のもの
17/02	・ 無機化合物のみを含有するもの[6]	17/22	・ ・ ・ ・ ポリアクリレート; ポリメタクリレ ート[6]
H	土壌改良剤	H	土壌改良剤
P	土壌安定剤	P	土壌安定剤
Z	その他のもの	Z	その他のもの
17/04	・ ・ 溶液またはグラウト以外の物理的形態 で適用されるもの, 例. 微粒または気体と して[6]	17/24	・ ・ ・ アルデヒドまたはケトンの縮合ポリ マー[6]
H	土壌改良剤	H	土壌改良剤
P	土壌安定剤	P	土壌安定剤
Z	その他のもの	Z	その他のもの
17/06	・ ・ カルシウム化合物, 例. 石灰[6]	17/26	・ ・ ・ ・ フェノールーアルデヒド縮合ポリ マー[6]
H	土壌改良剤	H	土壌改良剤
P	土壌安定剤	P	土壌安定剤
Z	その他のもの	Z	その他のもの
17/08	・ ・ アルミニウム化合物, 例. 水酸化アルミ ニウム[6]	17/28	・ ・ ・ ・ 尿素ーアルデヒド縮合ポリマー[6]
		H	土壌改良剤
		P	土壌安定剤
		Z	その他のもの
		17/30	・ ・ ・ ポリイソシアネート; ポリウレタン[6]
		H	土壌改良剤
		P	土壌安定剤
		Z	その他のもの
		17/32	・ ・ ・ 天然物起源の, 例. セルロース性物質



	[6]
H	土壌改良剤
J	セルロース製造の際の廃液、廃棄物を原料とするもの, 例. 亜硫酸パルプ廃液
K	フミン酸、ニトロフミン酸が主成分であるもの
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/34	・・・瀝青質物質[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/36	・・・1 個以上の炭素－ケイ素結合をもつ化合物[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/38	・・・シロキサン[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/40	・・・無機化合物と有機化合物の混合物を含有するもの[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/42	・・・有機活性成分と混合された無機化合物, 例. 促進剤[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/44	・・・無機化合物がセメントであるもの[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/46	・・・無機化合物が水溶性ケイ酸塩であるもの[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/48	・・・無機活性成分と混合された有機化合物, 例. 重合触媒[6]
H	土壌改良剤
P	土壌安定剤
Z	その他のもの
17/50	・・・有機化合物が天然物起源のものであるもの, 例. セルロース誘導体[6]
H	土壌改良剤
J	・・・セルロース製造の際の廃液、廃棄物を原料とするもの, 例. 亜硫酸パルプ廃液
K	・・・フミン酸、ニトロフミン酸が主成分であるもの
P	土壌安定剤

Z	その他のもの
17/52	・・・根おい[6]
19/00	液晶物質[4]
<b>注</b>	
グループ C09K19/02-C09K19/52 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 物質は最後の適切な箇所に分類する。[4]	
19/02	・・・成分の光学的, 電氣的あるいは物理的性質により特徴づけられるもの一般[4]
19/04	・・・液晶成分の化学的構造により特徴づけられるもの[4]
19/06	・・・非ステロイド液晶化合物[4]
19/08	・・・少なくとも 2 個の非縮合環を含む化合物[4]
19/10	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環を含む化合物[4]
19/12	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環が直接結合している化合物[4]
19/14	・・・少なくとも 2 のベンゼン環が炭素鎖を介して結合している化合物[4]
19/16	・・・炭素鎖が炭素－炭素二重結合を含む化合物, 例. スチルベン[4]
19/18	・・・炭素鎖が炭素－炭素三重結合を含む化合物, 例. トラン[4]
19/20	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環が鎖状結合として炭素原子と酸素原子を含む結合鎖を介して結合している化合物, 例. エステル[4]
19/22	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環が鎖状結合として炭素原子と窒素原子を含む結合鎖を介して結合している化合物, 例. シッフ塩基[4]
19/24	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環が窒素－窒素結合を含む結合鎖を介して結合している化合物[4]
19/26	・・・アゾキン化合物[4]
19/28	・・・少なくとも 2 個のベンゼン環が鎖状結合として炭素原子と硫黄原子を含む結合鎖を介して結合している化合物, 例. チオエステル[4]
19/30	・・・飽和または不飽和の非芳香環, 例. シクロヘキサン環を含む化合物[4]
19/32	・・・縮合された環配列, すなわち, 縮合環配列, 架橋環配列またはスピロ環配列のある化合物[4]
19/34	・・・少なくとも 1 のヘテロ環を含む化合物[4]
19/36	・・・ステロイド液晶化合物[4]
19/38	・・・重合体, 例. ポリアミド[4]
19/40	・・・炭素, 水素, ハロゲン, 酸素, 窒素, 硫黄以外の元素, 例. ケイ素, 金属元素, を含む化合物[4]
19/42	・・・前記グループ C09K19/06-C09K19/40 の

2 以上に分類される複数液晶化合物の混合物[4]

**注**

・ (1) このグループでは、液晶化合物の各々がグループ C09K19/04-C09K19/40 における同じ一つのグループに分類される二以上の液晶化合物を含有する混合物であって、そのグループにのみ分類するものは包含しない。[4]

**注**

・ (2) このグループに分類される混合物の液晶成分が液晶成分として重要であるならば、該液晶成分はグループ C09K19/04-C09K19/40 における化合物に従ってまた分類する。[4]

- 19/44 ・ ・ ・ 複数のベンゼン環が直接結合している化合物を含有するもの[4]
- 19/46 ・ ・ ・ エステルを含有するもの[4]
- 19/48 ・ ・ ・ シッフ塩基を含有するもの[4]
- 19/50 ・ ・ ・ ステロイド液晶化合物を含有するもの[4]
- 19/52 ・ 液晶物質ではない成分、例、添加剤により特徴づけられるもの[4]
- 19/54 ・ ・ 特定の間相を示さない添加剤[4]
  - A 粘度低下剤
  - B 光学活性添加剤
  - C 安定剤〔劣化防止剤〕
  - D 赤外またはレーザー光吸収剤
  - E 正の誘電異方性付与剤
  - Z その他
- 19/56 ・ ・ ・ 配向剤[4]
- 19/58 ・ ・ ・ ドーパントあるいは電荷移動剤[4]
- 19/60 ・ ・ 多色性色素[4]
  - A アゾ色素
  - C アントラキノ系色素
  - D ・ ヒドロキシアントラキノ、そのエーテル又はエステル
  - E ・ アミノアントラキノ
  - F ・ アミノヒドロキシアントラキノ、そのエーテル又はエステル
  - G ・ アミノカルボキシアントラキノ、そのハロゲン化物又はエステル
  - H ・ メルカプトアントラキノ
  - J ・ ヘテロ環と縮合したアントラキノ
  - Z その他のもの〔その他の色素〕
- 21/00 防火用物質[4]

**注**

グループ C09K21/02-C09K21/14 においては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、物質は最後の適切な箇所に分類する。[4]

- 21/02 ・ 無機物質[4]
- 21/04 ・ ・ りんを含むもの[4]
- 21/06 ・ 有機物質[4]
- 21/08 ・ ・ ハロゲンを含むもの[4]
- 21/10 ・ ・ 窒素を含むもの[4]
- 21/12 ・ ・ りんを含むもの[4]

- 21/14 ・ 高分子物質[4]
- 23/00 乳化剤、湿潤剤、分散剤または起泡剤としての物質の用途[2022. 01]
- 23/02 ・ 1 価アルコールから誘導されたアルキルスルホン酸エステルまたは硫酸エステルの塩[2022. 01]
- 23/04 ・ 多価アルコールまたはアミノアルコールまたはその誘導体から誘導されるスルホン酸エステルまたは硫酸エステルの塩（硫酸化またはスルホン化脂肪油 C09K23/08）[2022. 01]
- 23/06 ・ 高級脂肪酸とヒドロキシアルキル化されたスルホン酸またはその塩とのエステル[2022. 01]
- 23/08 ・ 脂肪、油、ワックス、高級脂肪酸または高級脂肪酸と 1 価アルコールとのエステルの硫酸化物またはスルホン化物[2022. 01]
- 23/10 ・ 低分子量のスルホン基を持つカルボン酸またはスルホン基を持つ多価カルボン酸の誘導体[2022. 01]
- 23/12 ・ 芳香族またはアルキル基を持つ芳香族のスルホン化物[2022. 01]
- 23/14 ・ りん酸の誘導体[2022. 01]
- 23/16 ・ アミンまたは多価アミン[2022. 01]
- 23/18 ・ 第 4 級アンモニウム化合物[2022. 01]
- 23/20 ・ ホスホニウムおよびスルホニウム化合物[2022. 01]
- 23/22 ・ アミドまたはヒドラジド[2022. 01]
- 23/24 ・ ・ 高級脂肪酸とアミノアルキル化されたスルホン酸のアミド[2022. 01]
- 23/26 ・ スルホンアミド[2022. 01]
- 23/28 ・ アミノカルボン酸（プロテインまたはプロテインの加水分解物 C09K23/30）[2022. 01]
- 23/30 ・ プロテイン；プロテインの加水分解物[2022. 01]
- 23/32 ・ ヘテロ環化合物[2022. 01]
- 23/34 ・ 高分子量カルボン酸エステル（高級脂肪酸とヒドロキシアルキル化されたスルホン酸またはその塩とのエステル C09K23/06）[2022. 01]
- 23/36 ・ ・ 多価カルボン酸のエステル[2022. 01]
- 23/38 ・ アルコール族、例、パラフィン系炭化水素の酸化物[2022. 01]
- 23/40 ・ フェノール[2022. 01]
- 23/42 ・ エーテル、例、アルコールまたはフェノールの多価グリコールエーテル[2022. 01]
- 23/44 ・ ・ カルボン酸エーテル[2022. 01]
- 23/46 ・ ・ アミノアルコールのエーテル[2022. 01]
- 23/48 ・ ・ セルロースエーテル[2022. 01]
- 23/50 ・ リグニンの誘導体[2022. 01]
- 23/52 ・ 天然または合成の樹脂またはその塩[2022. 01]

- 23/54      ・けい素化合物[2022. 01]  
23/56      ・グルコシド（配糖類）；粘質物；サポニン  
              [2022. 01]

土壌調整用物質または土壌安定用物質の用途または  
意図した効果に関し、グループ 17/00 と関連した  
インデキシング系列[6]

- 101:00    農業用[6]  
103:00    土木工学用[6]  
105:00    防食[6]  
107:00    不浸透化[6]  
109:00    pH 調整[6]